

授業科目名	総合的な学習の時間の指導法		授業形態	講義	授業科目区分	教職科目 (教職)	
担当教員名	松崎 康弘				補助担当者名		
単位数	1 単位	履修年次	2年次		受け入れ人数	100名程度	
授業の概要	前半は学習指導要領の読み込みや実践事例の分析を通して、中学校の「総合的な学習の時間」及び高等学校の「総合的な探究の時間」（以下「総合的な学習の時間等」と略す）の目標・内容・評価等について理解を深める。後半は指導計画の作成・討論・振り返りをとおして、総合的な学習の時間の単元を構成する力を高める。						
授業の到達目標及び成績評価の方法	授業の到達目標			成績評価の方法			
	DPで目指す 資質・ 能力	(指導者基礎力、課題解決力、専門的な知識・教養 (コミュニケーション力、キャリアデザイン力))	授業期間		定期 試験	割合 %	
			授業	テスト	レポート	発表	
	認知的領域	「総合的な学習の時間等」の基本的な意義・目標・内容・評価について説明できる。 「総合的な学習の時間等」における課題解決のプロセスと指導方法を説明できる。					60
	情意的領域	学生自らのキャリアデザインを踏まえながら、生徒のキャリア形成に資する意識を有している グループワークや発表に主体的に取り組んでいる。					10
技能的領域	課題解決のプロセスを理解し、他の学生とコミュニケーションをとりながら、「総合的な学習の時間等」の指導計画を作成することができる基礎的な技能を有している。					30	
成績評価の基準	グループワークでの単元作成課題（と発表）及び最終回に提示する個別レポート課題等により、上記3領域に示した割合で総合評価する。3回欠席した場合は評価対象とならない。						
テキスト、教材参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、資料を配布する。 ・テキストは次のものを購入すること。 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間編」（文部科学省、東山書房、2019年、@228円＋税）、 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 総合的な探究の時間編」（文部科学省、学校図書、2019年、@270円＋税） ・参考書として次のものを推薦する。 「平成29年改訂 中学校教育課程実践講座 総合的な学習の時間」（田村学編著、ぎょうせい、2017年、@1800円＋税） 「『探究』を探究する 本気で取り組む高校の探究活動」（田村学・廣瀬志保編著、学事出版、2017年、@2000円＋税） 						
履修条件・関連科目	中学校教諭一種免許状（保健体育）・高等学校教諭一種免許状（保健体育）を取得しようとする者は受講すること。 教職科目全判	備考(教員メッセージ含む)	例えば広島県立御調高校では、総合的な学習の時間の一環で高校生たちがソフトボールの普及を通して町の活性化を図ろうという取り組みをしていました（参考書 参照）。 「探究的な学習」という全体目標を守れば目標や内容は各学校で決めていいという「総合的な学習の時間」は、みなさんが学校現場に立った時、生徒の興味・関心や地域の特性等とともに、あなたたち自身の武器を生かせる場です。 テキストを用いて授業を行うので、必ずテキストの準備を行い、予習をしておくこと。 ○実務経験のある教員による授業科目：学校現場における教員経験者				
オフィス・アワー	非常勤講師による集中講義のため、原則として授業時間の前後や休憩時間に質問等を受け付ける。特に必要な場合は、別途指示する。						
授業計画							
回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)				
1	〃	総合的な学習の時間等の目標と意義 ～カリキュラム・マネジメントを踏まえ～	テキスト の第2章・第3章、テキスト の第2章～第4章を読んでおくこと。（30分）				
2	〃	総合的な学習の時間等の目標・内容・実践事例（1） （横断的・総合的な課題）	授業内容の復習（30分）				
3	〃	総合的な学習の時間等の目標・内容・実践事例（2） （地域や学校の特色に応じた課題）	授業内容の復習（30分）				
4	〃	総合的な学習の時間等の授業方法～体験活動やICT活用を事例に～	授業内容の復習（30分）				
5	〃	総合的な学習の時間等における評価～探究的な学習の過程を踏まえ～	予習としてテキスト の第8章、テキスト の第10章を読んでおく。（30分）				
6	〃	総合的な学習の時間等の年間指導計画・単元計画の事例	授業内容の復習（30分）				
7	〃	総合的な学習の時間等の単元計画の作成	予習としてテキスト の第6章、テキスト の第8章を読んでおく。（30分）				
8	〃	単元計画の発表と討論～総合的な学習の時間等の在り方を考える～	個別課題レポート作成に向けて、授業内容を復習する（1時間）				